コロネード原山町内会

第29回 総会

議案書

日 時:2022年4月17日(日)

午前10時~

場 所:管理事務所 2階集会室

コロネード原山町内会

町内会員の皆様

コロネード原山町内会 第29回総会の開催について 「出席票、委任状、表決書」のご提出のお願い

日頃から、町内会活動に対しまして、深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し 上げます。

第28回総会議案書を配付させて頂きました。

2022年4月1日付「町内会だより」でご案内のとおり、本年度総会は、会場への出席、または委任状、書面による表決による参加を併用して実施いたします。

つきましては、<u>次頁の「出席票」、「委任状」、「表決書」を、議案内容をご確認のうえ、4月13日(水)までに、ご提出ください。(1ページ記載の各棟役員宛て)</u>

4月17日(日)に総会を開催し、4月19日(火)には、総会報告(議決結果報告)を各棟に掲示する予定です。

ご多忙の中、恐縮ですが、ご理解ご協力くださるようお願いいたします。

総会次第

- 1. 開会の辞
- 2. 会長挨拶
- 3. 総会成立の確認
- 4. 総会議長、副議長の選出
- 5. 総会書記の選出
- 6. 議案審議
 - 1号議案 2021年度活動報告
 - 2号議案 2021年度収支決算報告
 - 3号議案 2022年度活動方針計画案に関する件
 - 4号議案 2022年度収支予算案に関する件
 - 5号議案 2022年度役員選出に関する件
- 7. 議長・書記の解任
- 8. 新役員代表挨拶
- 9. 閉会の辞

2021年度町内会役員役職紹介

役職	号棟・室	役員名	主な職務
会 長	6-104	片見 愼一	統括責任者、役員会議長、諸官庁・ 地域折衝(防犯支部連絡員)、会員名 簿管理
副会長 (2名)	5-504 8-101	高橋 登 宮本 和夫	会長補佐、回覧・配布物まとめ 夏祭り実行委員、クリーンセンター環境委員会 サザンプラザ担当、防災関連担当
書 記 (2名)	2-501 3-403	藤井 博子 大谷 利幸	町内会だより、広報、議事録
会 計 (2名)	2-102 9-301	沼 浩一郎 小室 順子	会費の出納・予算管理・銀行預金管理 募金・補助金申請
環 境 (2名)	6-105 8-102	柴田 勝 長谷部 健一	花の植栽・維持管理、クリーンデー 年末大掃除など
文化・渉外 (3名)	1-306 4-1104 7-105	高城 郁子 松崎 快平 立崎 正子	ガーデンパーティー・夏祭り・年末親 睦パーティーなど親睦行事
会計監査 (2名)	1-805 3-402	小池 良江 橋本 一世	会費の適正運用監査・決算報告監査 (夏祭り実行委員補佐、文化・渉外補佐)

【1号議案】

2021年度活動報告

1、経過とまとめ

- ・2021年度は、前年度に引き続き全期間を通じてコロナ対策による日常行動の制限により、諸活動の自粛を余儀なくされました。
- ・まず、千葉ニュータウン夏祭り実行委員会からは、4月には本年度も夏祭りの中止が伝えられました。年度初めには活動計画が立てられましたが、「三密」に抵触するすべての活動については、自粛、中止を決定せざるを得ませんでした。
- ・例年7月に行い、住民の皆さんの多くが楽しみにしてきた「夏のガーデンパーティー」も 2年連続コロナ禍の解決を期待して秋に延期しましたが、残念ながら中止せざるを得ませ んでした。
- ・そうした中でも、屋外での作業である、クリーンデーや植栽の活動は、行うことが出来ま した。
- ・また、自主防災活動については、コロナ禍だからこそ対策が必要との認識から、11月には昨年に引き続き「新型コロナ禍の下での、大震災対策」の防災訓練を実施いたしました。
- ・年末には、例年では「年末親睦パーティー」のところ、年越しの餅配りに代替えしました。
- ・コロナ禍による活動制限はありましたが、今年度の役員会は、町内会の活動の意義と役割 を役員会において真剣に討論し、「隣近所の絆を強め、いざという時に本当に助け合える町 内会」を目指して、活動を改善しようと考えてきました。そして、管理組合と力を合わせ、 オールコロネード原山の力で、より住み良い団地を創り出すことに知恵を絞りました。
- ・町内会非会員への勧誘活動を進め、微増ですが会員数の3名の増加を得ました。

2、<個別活動の報告>

①防犯防災について

- ・町内会活動の最重要課題と考え、コロナ禍にあっても、11月21日に防災訓練を実施、「コロナ禍の下での大地震災害対策」として、在宅避難を呼びかけ、228名の方々の参加協力を得ました。
- ・管理組合と自主防災委員会打ち合わせを計3回(7月、10月、1月)行い。防災訓練前集会(11月)、2月27日には「3.11東日本大震災の教訓とコロネードの課題」と題して、今年度自主防災活動のまとめの会を行いました。
- ・一年限りの役員ではなく継続して活動をしていただく自主防災委員会の常任委員として、 今年度は12名の方々の応募をいただき、次年度の活動体制確立に向けて準備中です。 常任委員の活動内容と役割については、今後は別途「自主防災委員会」の活動を紹介する 機会に、詳細な報告を行いたいと思います。
- ・予測される大地震に備えて、コロネード原山全体の自主防災体制の強化のため、自主防災 組織の在り方、コロネード原山住民の被災時の行動対策、必要な防災機器と備蓄品、等々、 役員会並びに管理組合との協働協力のための協議を通して、討議を深めています。
- ・具体的には、新たに始めました「有価物回収の取り組み」は、環境対策であるとともに、

その収益は防災対策資金として、防災機器の購入などに充てられます。

・町内会だより、チラシ、ポスターなどを通じ、繰り返し「防災対策の重要性」の訴えを 続けました。

②環境活動

・管理組合との共催にて、クリーンデーを以下の通り実施しました。

第一回 6月6日(雨天により中止を呼びかけましたが、106世帯、134名参加)

第二回 7月4日 (雨天のため中止)

第三回 9月12日(134世帯、150名参加)

第四回 10月31日 (121世帯、127名参加)

・花苗の手配を行い、花の植え替えを以下の取り実施しました。

春の植栽 6月13日

秋の植栽 11月7日

- ・役員交替で広場及び西側エントランスエリアの花壇へ水やりを実施しました。
- ・年末大掃除は、12月12日に実施しました。

③文化·親睦活動

・新型コロナウィルス感染拡大の影響を考慮した上で日程を計画しましたが、収まった タイミングで新種株が流行するなど、中々イベントを開催することができず、昨年度に 続き、多くが中止、変更となりました。

中止: 夏祭り ガーデンパーティー

変更:年末親睦パーティー⇒昨年度と同じく、つきたて餅、豚汁の配布は中止 切り餅と近隣スーパーの商品券を、各棟役員が年末挨拶とともに各戸に配布いた しました。

④地域協力、ボランティア、市との連携

- ・市の配布物、サザンプレスの全戸配布並びに掲示板掲示など協力してきました。
- ・赤い羽根、歳末助け合いなどの募金、社会福祉協議会、日本赤十字社の会費など、 協力をしてきました。
- ・印西市町内会自治会連合会、千葉ニュータウン中央駅南地区連絡会、クリーンセンター 環境委員会に参加してきました。
- ・コロナ禍により、千葉ニュータウン地区夏祭りは中止となりました。

さらに、

- ・本年度は、前年度から開始した「管理組合との協働協力」を一歩前進させ、 ともにコロネード原山を良くしていくための覚書を締結しました。(別紙資料)
- ・町内会役員は、定例及び臨時の役員会を計13回開催し、討議を深めました。

全产配付

・コロネード原山町内会 2021年度広報活動

『町内会だより』を13回発行し、コロネード原山全世帯に配布しました。

	発行日	规证
第1号町内会だより	5月中旬	新年度スタート、上半期活動計画、新役員挨拶等
第2号町内会だより	6月中旬	第1,2回クリーンデー、花の植栽、募金、市からの配布物、前期町内会費集金、 ニュータウン夏祭りについて、新規会員募集等
第3号町内会だより	7月中旬	町内会費集金のお礼、第2回クリーンデーのお礼と第3回の案内、 コロナ禍における募金活動の対応等
第4号町内会だより	8月中旬	印西市安全運転支援装置設置補助金制度 第3回クリーンデー、秋のガーデンパーティ、自主防災訓練案内等
第5号町内会だより	9月中旬	第3回クリーンデーのお礼と第4回の案内、敬老の日祝い金、自主防災訓練、 後期町内会費集金案内、秋のガーデンパーティ中止等
第6号町内会だより	10月中旬	敬老の日祝い金報告 第4回クリーンデー、棟別集会、自主防災訓練、後期分町内会費集金案内等
第7号町内会だより	11月中旬	印西市総合防災訓練参加報告、第4回クリーンデー、花の植栽、棟別集会のお礼 自主防災訓練、後期分町内会費集金、年末大掃除、年末親睦パーティの案内等
第8号町内会だより	12月中旬	後期分町内会費集金、自主防災訓練のお礼 年末大掃除、年越しの餅案内、年末親睦パーティ中止
第9号町内会だより	1月中旬	親睦イベントは延期、今後のコロネード原山町内会役員会予定
第10号町内会だより	2月中旬	災害用備蓄食料150食配布、町内会次期役員選出会議の案内 有価物集団回収の案内
第11号町内会だより	3月中旬	有価物集団回収の案内、今後のコロネード原山町内会役員スケジュール 新就学児童お祝いについて
第12号町内会だより	4月上旬	第29回定期総会案内
第13号町内会だより	4月下旬	2021年度役員退任挨拶等(予定)

・コロネード原山町内会 2021年度 年間活動記録

	日付		活動内容予定	備考	実行/中止
2021年	5月 9日(日)		第1回定例役員会		実行
		中旬	第1回町内会だより発行		実行
	6月	6日(日)	第1回クリーンデー、花の抜き取り	雨天中止	一部実行
According to the Control of the Cont		6日(日)	第2回定例役員会		実行
Attornia televisione del		13日(日)	春の植栽の植え替え		実行
ppp de la constant de		中旬	第2回町内会だより発行		実行
		20日(日)	管理組合との予備折衝		実行
		20~30日	上期町内会費集金		実行
(Contraction of the Contraction	7月	4日(日)	第2回クリーンデー	南天中止	中止
ng projectives.		4日(日)	第3回定例役員会		実行

	7月	中旬	第3回町内会だより発行	実行
		25日(日)	自主防災委員会及び管理組合との打ち合わせ	実行
	8月	1日(日)	第4回定例役員会	実行
		中旬	第4回町内会だより発行	実行
	9月	5日(日)	第5回定例役員会	実行
		12日(日)	第3回クリーンデー	実行
		中旬	第5回町内会だより発行	実行
	10月	3日(日)	第6回定例役員会	実行
		3日(日)	自主防災委員会及び管理組合との打ち合わせ	実行
		中旬	第6回町内会だより発行	実行
		10日(日)	秋のガーデンパーティ コロナ禍のため中止	中止
		30~31日	棟別集会 (町内会主催、管理組合との共催)	実行
		31日(日)	第4回クリーンデー、花の抜き取り	実行
	11月	7日(日)	秋の花の植栽の植え替え	実行
		7日(日)	第7回定例役員会	実行
		中旬	第7回町内会だより発行	実行
		14日(日)	自主防災訓練リハーサル	実行
		21日(日)	自主防災訓練	実行
		21~30日	下期町内会費集金	実行
	12月5日(日)		第8回定例役員会	実行
		中旬	第8回町内会だより発行	実行
		12日(日)	大掃除	実行
		19日(日)	年末親睦パーティ(餅つき) コロナ禍のため中止	中止
		19日(日)	年越しのお餅の配布	実行
2022年	1月	9日(日)	第9回定例役員会	実行
		中旬	第9回町内会だより発行	実行
		23日(日)	管理組合との打ち合わせ (まとめ)	実行
		30日(日)	親睦イベント コロナ禍のため中止	中止
	2月	6日(日)	第10回定例役員会	実行
		中旬	第10回町内会だより発行	実行
		27日(日)	自主防災委員会(まとめ)	実行
	3月	6日(日)	第11回定例役員会	実行
		6日(日)	次期町内会役員選定会議	実行
		中旬	第11回町内会だより発行	実行
		17日(木)	第1回有価物集団回収	実行
		下旬	春のお花見会コロナ禍のため中止	中止
		27日(日)	臨時役員会総会議案内容の審議	実行
	4月	上旬	第12回町内会だより発行	実行
		3日(日)	第12回定例役員会	実行
		4日(月)	第29回コロネード原山町内会総会議案書配布	実行
		13日(水)	総会出席状況確認	実行
		16日(土)	総会リハーサル	実行
		17日(日)	第29回コロネード原山町内会総会	実行
	name of transplants	21日(木)	第2回有価物集団回収(雨天の場合は28日に延期)	実行予定
		下旬	第13回町内会だより発行	実行予定

【2号議案】

2021年度収支決算報告

【収入の部】

(単位:円)

					\T122-13/		
	収入科目	予算金額	実績	実績-予算	内 訳		
会	費/入会金	¥864,000	¥846,000	▲ 18,000	町内会費		
交	付金	¥352,000	¥362,100	10,100			
	印西市町内会行政協力補助金	¥330,000	¥329,300	▲ 700	行政協力交付金¥162,000 (350世帯×¥400+¥22,000) 町内会等活動費補助金¥167,300 (239世帯×¥700)		
	印西市自主防災組織活動助成金	¥22,000	¥32,800	10,800	参加人数(228人)×¥100+¥10,000		
そ	の他	¥250,000	¥12	▲ 249,988	頂金利息		
繰	越金	¥1,214,813	¥1,214,813	0	前年度より繰越		
合	計	¥2,680,813	¥2,422,925	▲ 257,888			

【支出の部】

	支出科目	予算金額	実績	差	内 訳
	印刷費	¥30,000	¥30,000	0	コピー代(管理組合)
	事務備品費	¥10,000	¥1,894	▲ 8,106	ファイル、封筒等事務用品、USBメモリ
総務	通信費	¥2,000	¥0	▲ 2,000	振込手数料、郵便費
费	交通費	¥1,000	¥0	▲ 1,000	乗車券、ガソリン代等
	運営費	¥40,000	¥29,647	▲ 10,353	役員会議費 会議用お茶代
	小計	¥83,000	¥61,541	▲ 21,459	
Γ	防犯防災費	¥100,000	¥44,429	▲ 55,571	防災訓練開催費、防災備品費、非常用トイレ
	清掃費	¥30,000	¥24,705	▲ 5,295	クリーンデー用飲物 棟別じょうろ、ホース
活動	文化費	¥1,000,000	¥395,283	▲ 604,717	商品券
野費	夏祭り参加費	¥168,000	¥0	▲ 168,000	
	植栽費	¥160,000	¥155,469	▲ 4,531	植栽(2回)、プランターの買換え
	小計	¥1,458,000	¥619,886	▲ 838,114	
Γ	負担金	¥25,000	¥27,000	2,000	町内会自治会連合会費: ¥2,000、社会福祉協議会: ¥5,000、緑の基金: ¥5,000, 赤十字活動費: ¥5,000、赤い羽根協力金: ¥5,000, 年末助け合い: ¥5,000
そ	賛助金	¥20,000	¥20,000		和の会
の	慶弔費	¥50,000	¥60,000	10,000	敬老の日お祝い、弔慰金、新小学生お祝い
他	予備費	¥1,044,813	¥0	▲ 1,044,813	繰り越し金へ
	小計	¥1,139,813	¥107,000	▲ 1,032,813	
繰	越金		¥1,634,498	1,634,498	
総	合計	¥2,680,813	¥2,422,925	▲ 257,888	

会計監查報告書

コロネード原山町内会 会長 片見 愼一 殿

町内会会則第27条に基づき、2021年4月1日から 2022年3月31日までの「2021年度収支決算報告」に ついて、監査を実施しました。

監査の結果、町内会会則に基づき適正に処理されていることを 認めます。

2022年4月1日

会計監查 小池良江

【3号議案】

2022年度活動方針計画(案)に関する件「命を守りあい、住み良いコロネードを作る町内会活動を進めます!」

1、多くの人が互いに親しくなり、助け合えることを、町内会活動の基本とします!

親睦と助け合いの活動を推進することが、町内会活動の出発点となります。

- ① ガーデンパーティー、夏祭り、年末親睦パーティー、棟別の親睦活動、などを通じて、より親しみのあるコロネード原山の人間関係を作ります。役員任せではなく、多くのボランティアを募り、負担を軽減して、みんなで楽しむ親睦文化活動を推進します。
- ② 環境の改善、美化活動は、コロネードの心を作り、住民相互の絆を高めます。 棟周りの水やりなど管理組合と協力しながら、全住民参加の環境活動を推進します。 市の呼びかけるゴミゼロ、クリーン印西運動に連携し、クリーンデーを実施します。 新たに開始した「有価物回収」の活動は、環境を守ると同時に防災資金を生み出します。
- ③ 高齢化対策も、まず隣人同士の親しさと助け合う心を作ることが基本です。 「顔も知らない、名前もわからない」では、助け合う心は困難です。 「お隣同士を知り、親しくなり、助け合う!!」町内会活動を進めます。
- ④ 敬老プレゼント、新1年生へのお祝い、「見守り、助け合い」サービス、など 町内会独自の福祉的活動を充実、活発化します。

2、防災・防犯・安全安心のコロネードをつくる活動を進めます!

- ①災害時に命を守りあえる、日頃から助け合える活動を推進します。
- ②隣近所の親しさが、すべての基本であり、最強の防災防犯の武器になります。
- ③コロネード原山町内会自主防災委員会の機能を強め、管理組合とスクラムを組み「コロネード防災体制」を作ります。役員の年度替わりで活動の継続性が切れないように、防災ボランティアとしての「常任委員制度」を強化して、常に災害に備える体制を作ります。
- ④より良きコロネード原山団地コミュニティーを目指して、管理組合との「協働協力」のため の協議を推進します。

3、近隣地域の住民との協力、市行政との連携を通して、安全安心の良い地域環境創りと豊かな人間関係を築いていきます!

- ①印西市自治会町内会連合会、中央駅南地区連絡会、ニュータウン夏祭り実行委員会へ参加します。特に夏祭りは「地域防災訓練」という観点からも重要な行事です。
- ②原山中学校区(原山小、原山中)の学校活動への協力(子供を守る活動、防犯パトロール、 古紙回収、等)を進めます。

以上の実行のために、みんなの<u>自主的な心</u>を大事に、また高齢者や病気で役員的な活動が困難な 方への配慮を忘れず、話合える体制を作ります。更に、「やる気と意欲のある方の参加を大事に」、 イベントには実行委員会を作って取り組み、防災活動については「一年限りの任期を超えた常任 体制を確立し」、たとえて言えば、「明るく、安心、楽しく、お互いのためになる」町内会活動を 推進します。<u>コロネード原山団地はいわば「高層長屋」</u>です。<u>隣近所が楽しく付き合ってこそ良</u> 質な住宅としての価値が上がるもの、町内会の活動の活性化に取り組みます。

【4号議案】

2022年度収支予算案に関する件

【収入の部】

(単位:円)

	収入科目	予算案	21年予算	前年度増減	内 訳
会費/入会金		¥867,600	¥864,000	3,600	町内会会費(241世帯×3,600円)
交付金		¥363,700	¥352,000	11,700	~ J217
	印西市町内会行政協力補助金	¥330,700	¥330,000		行政協力交付金¥162,000(850世帯×¥400+¥22,000) 町内会等活動費補助金¥168,700(241世帯×¥700)
	印西市自主防災組織活動助成金	¥33,000	¥22,000		参加人数(230人)×¥100+¥10,000
そ	の他	¥200,000	¥250,000		親睦行事参加費及び売上、預金利息、夏祭り売上
繰越金		¥1,634,498	¥1,214,813	419,685	前年度より繰越
合	#	¥3,065,798	¥2,680,813	384,985	

【支出の部】

	支出科目	予算案	21年予算	差	内訳
	印刷費	¥30,000	¥30,000	0	コピー代(管理組合)
	事務備品費	¥15,000	¥10,000	5,000	ファイル、封筒等事務用品、
総務	通信費	¥2,000	¥2,000	0	振込手数料、郵便費
費	交通費	¥3,000	¥1,000	2,000	乗車券、ガソリン代等
	運営費	¥30,000	¥40,000	▲ 10,000	棟別集会会議費、役員会議費 他 会議用お茶代
	小計	¥80,000	¥83,000	▲ 3,000	
	防犯防災費	¥250,000	¥100,000	150,000	防災訓練開催費、防災備品費
	清掃費	¥30,000	¥30,000	0	クリーンデー用飲物 棟別じょうろ、ホース
活動	文化費	¥1,000,000	¥1,000,000	0	親睦行事実施、夏祭9出店、商品券他
野費	夏祭り参加費	¥168,700	¥168,000	700	夏祭り参加費(241世帯×700円)
	植栽費	¥160,000	¥160,000	0	植栽(2回)、プランターの買換え
	小計	¥1,608,700	¥1,458,000	150,700	
	負担金	¥30,000	¥25,000	5,000	印西市町内会自治会連合会費:¥2,000、中央駅南地区連絡会会費: ¥1,000、環境委員会会費:¥500
そ	賛助金	¥20,000	¥20,000	0	地域活動助成金 和の会
0)	慶弔費	¥60,000	¥50,000	10,000	新小学1年生,敬老の日お祝い、弔慰金
他	予備費	¥1,267,098	¥1,044,813	222,285	繰り越し金
L	小計	¥1,377,098	¥1,139,813	237,285	
繰	越金				
総	合計	¥3,065,798	¥2,680,813	384,985	

【5号議案】

2022年度役員選出に関する件

町内会会則第7条(役員)および第8条(役員の選出)の規定に基づき、下記のとおり提案いたします。

2022年度 コロネード原山町内会役員候補

役職	号棟・室	役員名	主な職務
会長	6-104	片見 愼一	統括責任者、役員会議長、諸官庁・地域折 衝 (防犯支部連絡員)、会員名簿管理
副会長 (2名)	8-201 9-401	矢野 忠行 浜崎 良治	会長補佐、回覧・配布物まとめ 夏祭り実行委員、クリーンセンター環境委員会 サザンプラザ担当、防災関連担当
書 記 (2名)	1-401 1-806	池田 安則 鷹巣 善孝	町内会だより、広報、議事録
会 計 (2名)	3-1104 5-604	高橋 誠哉	会費の出納・予算管理・銀行預金管理 募金・補助金申請
環 境 (2名)	2-1001 6-601	石井 博道 吉水 正義	花の植栽・維持管理、クリーンデー 年末大掃除
文化・親睦 (3名)	2-503 3-803 8-202	梅澤 容子 佐野 さとみ 本間 正美	ガーデンパーティー・夏祭り・年末親睦 パーティーなど親睦行事
会計監査 (2名)	4-502 7-106	乾 鐘史 関口 隆	会費の適正運用監査・決算報告監査 (夏祭り実行委員・文化・渉外・防災関連 担当補佐)

顧問 5-504 (2名) 3-403	高橋 登 大谷 利幸	町内会の運営の相談
---------------------	------------	-----------

[※]町内会会則第8条二項の規定に従い、2021年度役員及び2022年度新役員候補者により、 会長候補を推薦することを決定いたしましたので、上記のように提案いたします。

コロネード原山町内会 会則

第1章 総 則

(名 称)

第1条 この会は、コロネード原山町内会(以下「町内会」という)と称し、事務所をコロネード原山管理事務所内に置く。

(目 的)

第2条 町内会は、会員相互の協力により生活環境の改善を促進し、併せて会員の親睦と福祉の向上を図ることを目的とする。ただし、個人の生活を尊重しこれを侵すものではない。 (事業)

第3条 町内会は、前条の目的を達成するため、主として次の事業を行う。

- -- 会員相互の親睦と福利厚生に関すること
- 二 生活環境の改善、生活文化の向上に関すること
- 三 関連官公署との連絡、協力、折衝に関すること
- 四 防犯、防災、交通安全に関すること
- 五 町内会報等の発行
- 六 同一目的を有する他団体との協力に関すること
- 七 その他町内会の目的達成に必要なこと。ただし、宗教的行事、政治的活動は行わない。

第2章 会 員

(会 員)

第4条 町内会の会員は、コロネード原山に居住し、第23条に規定する会費を納入した住居で構成する。また、会員は一住居一会員とする。

(資格)

- 第5条 町内会への加入脱退は自由であり、会員はすべての権利と義務を有する。
- 2 集合住宅という相互の理解と協力が重要視される現状において、原則として全住居の加入を求めていくこととする。
- 3 会員は資格を取得、喪失したときは直ちに町内会に届けなければならない。 (議決権)
- 第6条 会員は一住居につき一票の議決権を有する。

第3章 役員及び機関

(役 員)

第7条 町内会に次の役員を置く。

会長1名、副会長2名、会計2名、会計監査2名、書記2名、他役員若干名、顧問2名(役員の選出)

- 第8条 役員は各棟ごとに次のように選出する。
 - 1、2、3、4、8号棟から各2名以上、5、6、7、9号棟から各1名以上、合計 最低14名以上とする。但し、2020年度より当面の間、4号棟からは1名以上

- の選出とし、合計最低13名以上とする。
- 二 選出に当たっては会員の選挙、推薦又は各棟別集会の取決めによる選出方法に基づき 総会の承認を得て決定する。
- 三 選挙が実施される場合の方法、手順については役員会で定める。
- 四 顧問は会員及び役員の中から会長又は役員会が推薦し、総会の承認を得て決定する。(役員の任期)
- 第9条 役員の任期は1年とする。ただし再任を妨げないが、連続して役員になることができるのは3期までとする。
- 2 任期途中で欠員が出た場合は補欠役員を選出し、その任期は前任者の残任期間とする。 補欠役員の選出方法については上記第8条によることとする。
- 3 任期満了後においても、新任役員との引継ぎ期間等は引続き業務を行う。

(役員の任務)

- 第10条 役員は総会の決議を遵守し、町内会のために誠意をもって任務を遂行しなければならない。なお、各役職は役員会における互選で決定する。
- 2 会長は、町内会を代表し会務を総理する。
- 3 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはこれを代行し、会長が欠けたときはその 職務を行う。
- 4 会計は町内会の会計を処理し、財産を管理するとともに町内会の財務を担当する。
- 5 会計監査は町内会の財産及び会計業務の執行状況を監査し、その結果を総会に報告する。
- 6 書記は役員会の議事録の取りまとめ、町内会報の作成、発行を担当する。
- 7 その他の役員は役員会で定める業務を担当する。
- 8 顧問は町内会の運営の相談に応じ、必要に応じ役員会に出席し意見を述べることができる。

(班組織)

- 第11条 役員の業務を補佐するために各棟別に班組織を設ける。
- 2 各班の区割りは棟別集会で決定する。
- 3 班の中から協力委員を毎年選出する。
- 4 協力委員は年数回程度、役員会から依頼された事項について業務を補佐する。 具体的業務は班内の会費集金、イベントの補助、その他とする。

第4章 会 議

(会議の種類)

- 第12条 町内会の会議は、次の3種とし前2者は会長がこれを招集し、後者は該当棟の役員が召集する。
 - 一 総会
 - 二役員会
 - 三 棟別集会

(総 会)

第13条 総会は町内会の最高決議機関で、定期総会は年に1回4月に開催する。また、会

長は次の場合は臨時総会を招集する。

- 一 役員会が必要と認めたとき
- 二 会員がその5分の1以上の同意を得て会議の目的とする事項及び招集の理由を示して 請求があったときは、その日より1カ月以内に開催する。

(総会の成立)

第14条 総会は、会員の2分の1以上(委任状を含む)の出席がなければ成立しない。 (総会の付議事項)

- 第15条 次の事項は総会の議決を必要とする。
 - 一 会則の設定、変更に関すること
 - 二 新年度の事業計画及び予算に関すること
 - 三 前年度の事業報告及び決算に関すること
 - 四 役員の改選に関すること
 - 五 その他総会の議決を必要とする重要事項

(議 長)

第16条 総会の議長は会員の中から選出する。

(総会の議決)

- 第17条 総会の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数の場合は議長の決すると ころによる。
- 2 会則の設定、変更は出席者の4分の3以上の多数をもってこれを決する。
- 3 総会の決定事項は、速やかに全会員に周知しなければならない。

(専 決)

第18条 総会で付議しなければならない事項でも、緊急を要するために総会を招集する日 時のないときは、役員会で専決することができる。ただし、専決した事項は必ず全会員に 報告し、次の総会で承認を得なければならない。

(議事録)

第19条 総会の議事は、議事録を作成し保管しなければならない。

(役員会)

- 第20条 町内会の事業を推進するため、第7条に定める役員等により役員会を行う。
- 2 役員会は町内会の最高執行機関であって、総会及び棟別集会により委任された事項等の 業務を執行する。
- 3 役員会は原則として月1回の定例会議を行う。また、必要に応じ会長が臨時に開催できる。議長は会長が行う。
- 4 役員会の議事の決定については、会員に報告しなければならない。
- 5 役員会の議事は構成員の過半数が出席し、出席者の過半数をもって決する。可否同数の 場合は、会長の決するところによる。

(役員会の職務)

- 第21条 役員会は次の職務を行う。
 - ー 事業を執行するための方針に関すること
 - 二 事業計画、予算案の作成並びに事業報告、決算書の作成に関すること

三 その他審議を必要とする重要なこと

(棟別集会)

第22条 棟別集会は、該当する棟の役員が必要と認めたとき、若しくは会長の要請があった場合は、該当棟内の会員を招集する。決定事項は速やかに役員会に報告しなければならない。

第5章 会 計

(収入)

- 第23条 町内会の経費は、次に挙げる収入をもってこれに充てる。ただし、一及び二号の 金額については別途細則で定める。
 - 入会金(初回入会時のみ)
 - 二会費
 - 三 補助金、寄付金等
 - 四 その他の収入

(用 途)

第24条 前条の収入は、町内会の一般活動及び第3条の事業を行うための費用に充てる。

(徴 収)

第25条 町内会の会費の徴収方法については別途細則で定める。

(会計年度)

第26条 町内会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

(決 算)

- 第27条 町内会の決算の会計は、年度ごとに会計監査を経て総会の承認を必要とする。 (帳簿等の閲覧)
- 第28条 町内会の記録及び会計帳簿は、会員の要求があれば随時公開するものとする。 会員は諸帳簿に対して閲覧する権利を有する。

第6章 雑 則

(報酬)

第29条 役員等に係わる報酬は原則としてないものとする。ただし、事業の執行に必要な 経費については、役員会で定めて支給する。

(應用金)

第30条 会員に対する慶弔金等については、別途役員会で定める。

(上部親睦団体)

第31条 町内会は印西市内の町内会、自治会及び町会の各会長で構成する上部親睦団体「印西市町内会自治会連合会」に入会する。この連合会には町内会を代表して原則的に会長が 出席する。また、この連合会の年会費として町内会は定められた会費を納める。

(補 則)

第32条 町内会の施行に伴う必要な諸細則は、別に定める。

附則

この会則は平成6年4月1日より施行する。 平成7年4月23日 改訂 平成8年4月21日 改訂 平成11年4月18日 改訂 平成17年4月17日 改訂 平成24年4月8日 改訂

2019年(平成31年) 4月7日 改訂

会費等に関する細則(第1条~第6条)

(取扱い)

第1条 会則第23条に定める会費についての取扱いは、この細則による。

(会 費)

第2条 会費は一住居当たり月額300円とする。

(入会金)

第3条 入会金として初回入会時に一住居当たり500円を徴収する。

(徴 収)

第4条 会費は6カ月ごとに前払いとし、徴収月は4月と10月とする。

(徴収方法)

第5条 会費は次の手順で徴収する。

- ー 各班において協力委員がその班の会員分を集金し、その棟の役員に速やかに届ける。
- 二 各棟の役員は各棟で集金したものを会計役員に届ける。

(返還等について)

第6条 退会する者はその月までの会費を完納し、既に納めた会費及び余剰金については原 則として返還しない。

(賛助金規程)

第7条 会員が関係する諸団体から賛助金の要請があった場合は、役員会でその主旨を検討 し、妥当と判断するものに関しては議決を経て必要に応じて拠出することができる。た だし、必ず総会にて会員に報告しなければならない。

(野外テント貸出規程)

第8条 町内会所有の野外テントについて貸出しの依頼があった場合は、役員会でその団体と使用目的を検討して貸し出すことができる。貸出し希望団体は所定の申込書に団体名、 責任者住所、氏名、電話番号、期間、目的を記載し、会長に提出する。貸出し費用については、原則として、会員は無料とし、会員以外の団体は1,000円とする。

なお、貸出しにより以後の使用に著しく影響を与える破損、汚れ等があった場合は、町 内会はその補修費用を貸出先に請求することができる。

(慶弔金規程)

- 第9条 会則第30条における慶弔金は次のとおりとする。
- 一 会員子女の小学校入学祝いとして3,000円相当の記念品を贈呈する。
- 二 会員及び会員と住居を同一にする者で敬老の日現在、70歳、75歳、80歳、8 5歳、90歳、95歳、100歳の者に対し、3,000円相当の記念品を贈呈する。
- 三 会員所帯に対する香典は一律5,000円とする。
- 四 その他発生した慶弔金については役員会でその金額を決定する。

(他団体構成員の選定等)

第10条 役員会は必要に応じ会則第3条六号に規定する他団体の構成員に就任を希望する 者を会員及び会員と住居を同一にする者から選定の上、当該団体に推薦若しくは派遣する ことができる。 町内会什器・備品リスト

2022 3 時後 2020年1月調査

切り云目 荷・帰血 ク ト			2022 JAMAR	2020年1月前直		
場所	名 称	数量	備考	購入年月日	使用期限等	
T内会	鍋(超特大)	1	防災・親睦会	2006. 12		
8屋	鍋(特大)	3	防災・親睦会	1996. 11. 27		
	鍋(中)	3	防災・親睦会			
集会所	寸胴鍋	2	防災・親睦会	2008. II. 23	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
2 F	鍋(大)	1.	防災・親睦会	1995, 12, 9		
	着火剤	4	防災・親睦会	1000712.0		
+	拡声器	1	防災・親睦会	1999. 11. 21		
+	防災用アルミシート(ブランケット)	9	防災			
. [2018. 1		
-	ネームプレート	27	会議用			
-	事務用品	一式	封筒、文具、電卓、ガムテーブ、乾電池			
}.	町内会部屋用スチール棚	1	町内会備品保管用	2007.2		
1	レターケース	1	町内会備品保管用			
	書庫ロッカー	1	町内会備品保管	1994. 3. 24		
	ラジカセ	11	夏祭り	2000. 9. 17		
	スーパーボールすくい用品	一式	親睦会(他 景品用玩具)			
	工具	一式	親睦会			
	ビンゴゲーム	数セット	親睦会			
l	輪投げ台	1	親睦会	2012.7		
ł	柄杓(大3 中3 酒用7)	13	親睦会	2000. 12. 8		
	かき氷機	1	親睦会・夏祭り	2000. 12.0	•	
	あく取り	1	親睦会			
	エプロン	28	親睦会			
				2000 2 00		
	災害用救急箱	一式	防災	2000. 2. 22		
	回覧板	37	町内会備品			
集会所	祭り法被(大人)	17	夏祭り	2000.3.5		
2 F				2001. 2. 19	·	
	祭り法被(子供)	32	夏祭り	2000.3.5		
集会所	金ザル(特大1 大2 中2 小2)	7	親睦会	1997. 7. 19		
2 F	ステンレスバット(大5 中9 小4)	18	親睦会	1997. 11. 16		
	ホーローバット	2	親睦会			
台所	調理用ボウル(大1 中3 小1)	5	親睦会	1999. 12. 5		
H 771	調理用おたま	6	親睦会	1999. 12. 8		
	調理用タッパー	1	親睦会	1999. 12. 5		
	まな板	2	親睦会	2000. 2. 22		
	トング(大2 小4)	6	親睦会	2000, 2. 22		
	計算カップ(大)	2	親睦会			
	水切	3	親睦会			
	やかん(大1 小3)	4	親睦会		7 57	
	ジャグ	1	夏祭り		不明	
	水差し	1	親睦会			
	カセットコンロ	1	防災・親睦会	2015. 12. 6		
	アイスピック	2 ==	親睦会		2020.2 廃棄(1本	
	配布容器一式	多数	親睦会(紙コップ、ボウル、フードパック)			
	お盆	6	親睦会			
集会所 1 F	広場用ホース(50m:1 30m:1)	2	防災・植栽・クリーンデー	1998. 2. 22		
和室横庭	じょうろ	2	植栽・水やり当番持ち回り用			
管理棟水道		1 1	植栽用			
	各棟用ホース(30m)	9	防災・植栽・クリーンデー	1998.3.9	 	
各棟		9		1990. 3. 9		
	じょうろ		植栽用	 	 	
	プランター	一式	植栽用	1222		
各棟	懐中電灯	14	防災	1995. 3. 11	1	
役員				2015.2.9		
	ハンディメガホン	9	防災	2007. 11. 25		
	差込腕章 S-140	12	防災	2007. 8. 29		

2021年 11 日点掩

場所	名 称	数量	備考	購入年月日	使用期限等
全庫	自家発電機	I	防災・夏祭り	2018. 2. 18	
	ガソリン容器	2	防災・夏祭り	1995. 8. 26	,
	消火器	2+1(//\)	防災・夏祭り	2013. 8. 11	10 年間
	1,32,544			2018.8	
	バケツ(中)	2	防災・植栽・クリーンデー・親睦会	2001. 3. 10	
	台車(大・小)	2	防災・植栽・クリーンデー	2008. 8. 10	
	台車(大)	ĺ	防災・植栽・クリーンデー	2014. 2. 18	
	四つ折担架	2	防災	2000. 2. 22	
	防災用簡易トイレ	6	防災	2013. 11. 23	
	By SCATARISM 1			2015. 2. 5	
				2019.2.21(2台)	
				2019.9.18(2台)	
	防災用簡易トイレ(大型)	1	防災	2016. 3. 5	
	防災用トイレガイドポリセット	100×3	防災	2017.3	
	トイレットペーパーホルダー	3セット	防災	2017.3	
	トイレットペーパーロール	8セット	防災	2017. 3	
	ポリバケツ(大)	2	防災	2012. 3. 3	
	防塵マスク	50	防災	1999. 3. 9	
		25	防災		5年間
	ヘルメット	25	防災	2000. 2. 22	O L. IMI
	標識ロープ(100m)	2	防災	2000. 2. 22	
	キャリーセット(スコップ、ツルハシ等)				
	折りたたみリヤカー	1	防災	2000. 2. 22	
	ブルーシート	-3	防災・親睦	2020. 2. 3	
	コード付き照明セット	2	防災・親睦・	2007. 8. 19	
	野外テント	2	防災・野外活動用	1994. 12. 1	
	町内会のぼり	2	防災・夏祭り		stands or also the des
	山車	1	夏祭り	1995. 8. 28	廃棄予定せす"
	日除け用テント(コールマン)	1	夏祭り	1997. 7. 27	- A - December - 2
	鉄板	2	夏祭り		2020.2 廃棄
	クーラーボックス	1	夏祭り	1995. 8. 19	
	御輿	1	夏祭り	1995. 8, 28	廃棄予定せずい
	コイン落とし用水槽	1	夏祭り	2013. 8. 11	
	コイン落とし用台	11	夏祭り	2012.12	
	倉庫用スチール棚(大4 小2)	6	町内会備品保管用	2001. 2. 26	
	折りたたみ会議テーブル	14	親睦	1997.6	
	- Sangland			1997. 7. 19	2020.2 廃棄
				2000.7.24	
	ポケモンゲーム	1	親睦		
	特大発砲スチロールボックス	I	親睦		2019.12 廃棄(1 箱)
	すだれ	4	親睦		
	- 7. 公口鉄(架台)	1	親睦		2020.2 廃棄
	コードリール(新)	1	親睦	2009. 7. 4	
	コードリール	2	親睦		
	金網	15	親睦		2020.2 廃棄(11枚
	工工学	14	親睦_	1997, 7, 19	
		-		2000. 7. 23	1
	ホース(リール付)	3	植栽用(グリーンクラブより)	2000.1.20	
	ミニスコップ	17	植栽用	1999, 2, 14	1
	移植ごて	一式	植栽用	1995. 6. 24	1.
	プランター	7	植栽用	1550.0.21	
	広場用じょうろ	3	植栽用	1997.7.5	1
		1	植栽用	1995.6.24	
	立ち切りバサミ		クリーンデー等	1995. 6. 24	
	竹ほうき	18	クリーンデー等		
	ほうき(大)	16	クリーンアー等	1994. 8. 1	
			To 17 . X cont Addr	2014. 2. 18	
	ほうき(小)	. 2	クリーンデー等	1994. 8. 1	
	ちりとり	11	クリーンデー等	1994, 5, 2	
	カマ	16	クリーンデー等	2014. 9. 6	2020.2 廃棄(1本
	くわ	1	クリーンデー等		
	トング	12	クリーンデー等	1997. 7. 27	
	テント重り兼用ポリタンク	8	防災・親睦	2017.7	
	三角コーン	f	防災・親睦		
ごみがっ	/ヨン カラスネット	8	環境保全		1

覚 書

千葉ニュータウンコロネード原山団地管理組合と(以下「甲」という)と、コロネード原山町内会は(以下「乙」という)は、居住するコロネード原山団地をより良いコミュニティーとして、維持発展させることを共通の目標として、管理組合は建物設備などインフラの維持に責任を持ち、町内会は住民同士の信頼と助け合い親睦を深めていく、お互いの組織的な役割を自覚して、下記の事項について協働協力していくことを合意、確認した。

記

1. クリーンデーの役割分担について

- クリーンデーは、町内会と管理組合の共催とし、その旨掲示などの方法で住民に周知するものとする。
- クリーンデーの実施に係る行政への届け出は町内会が担う。
- 草取り清掃用具などの準備、受付の設営などの準備作業は、町内会役員と管理 組合役員が担う。
- クリーンデー実施時の保険、お茶、参加者名簿の準備は管理組合が担う。
- クリーンデー開始時間には、双方の役員が集合し注意事項等を確認するものとする。

2. 各居住棟前の植栽の取り扱いについて

- 各居住棟前に植え込む草花は、全住民を癒すものなので、管理組合、町内会が 共同で管理するものとする。
- ・ 植栽する草花の費用は、管理組合が負担するものとする。
- 日常の水やり等の植栽の世話については、各号棟にて住民同士がよく話し合い、 全住民の手で行っていくことを原則とする。

3. コロネード防災体制について

- 大災害などに備えて、コロネード原山団地全体の自主防災体制の在り方を、今後とも協議を深めていく。
- 今年度の活動で明らかになった、井戸の必要性や財源の確保などについては、管理組合、町内会がそれぞれの立場で努力を続ける。

4. 協働協力の継続について

協働協力に関する今年度行った、管理組合と町内会の「協働協力のための話し合い」を、お互いの信頼関係の下に、来年度以降も継続する。

以上

以上を合意、確認した証として、本書面を二通作成し、甲乙署名捺印の上、各々一通を所持する。

令和4年3月31日

甲 : 千葉ニュータウンコロネード原山団地管理組合理事長 平野 義明 電視

乙: コロネード原山町内会

会 長 片見 慎一



コロネード原山町内会

第29回総会議事録

2021 年度役員

会 長:6-104 片見愼一

副会長:5-504 高橋登、8-101 宮本和夫

書 記:2-501 藤井博子、3-403 大谷利幸

会 計:2-102 沼浩一郎、9-301 小室順子

環 境:6-105 柴田勝、8-102 長谷部健一

文化・:1-306 高城郁子、4-1104 松崎快平、

涉外 7-105 立崎正子

会計監查:1-805 小池良江、3-402 橋本一世

顧 問:2-404河田省吾、福田美紀

※町内会会員の皆様のご協力に、感謝申し上げます。

第29回コロネード原山町内会総会議事録

- 1. 開催日時:2022 年 4 月 17(日) 10:00~11:15
- 2. 開催場所:コロネード原山集会所 2 階ホール

3. 審議議案

- 1号議案 2021 年度活動報告
- 2号議案 2021年度収支決算報告
- 3 号議案 2022 年度活動方針計画案に関する件
- 4号議案 2022 年度収支決算案に関する件
- 5 号議案 2022 年度役員選出に関する件

4. 町内会員の出席状況

会員総数 242 名

出席者数 196 名(内訳:会場出席者 53 名、委任状 111 名、表決書 32 名)

欠席者数 46名

以上、会員の2分の1以上の出席により、「コロネード原山町内会 会則14条」に基づき総会成立。

5. 開会の辞(司会:高橋町内会副会長)

本日はお忙しい中、「第29回コロネード原山町内会総会」にお集まりいただき、ありがとうございます。本日、総会の司会を務めさせて頂く、コロネード原山町内会副会長高橋です。定刻となりましたので、只今から総会を始めさせて頂きます。総会開始にあたり、コロネード原山町内会片見会長に挨拶をお願いします。

(1)片見町内会長挨拶

2021 度町内会長を務めました、6 号棟 104 号室片見です。本年度もコロナ禍の中、思うような町内会活動を行うことが出来なかった。しかし、今後はコロナに対する付き合い方が社会的に変化し、様々な行事等が行える環境となることを期待したい。私は、コロネード原山が建設された当初から住んでおり、コロネード原山は本当に素晴らしいコミュニティーであると思っており、今後も住民の皆さんが多くの方々と親しくなり、お互い助け合える環境となるよう活動を継続していきたい。

(2)総会成立の確認(高橋町内会副会長)

本日の総会出席者は、会場出席者 53 名、委任状 111 名、表決書 32 名の合計 196 名となます。「コロネード原山町内会 会則第 14 条」に基づき、現在の町内会会員数 242 名の 2 分の 1 以上を超えており、本日の総会は成立となります。異議がなければ、拍手にてご確認願いたい。

(会場の拍手にて総会成立に異議がないことを確認。)

(3)総会議長、副議長の選出(高橋町内会副会長)

総会開始にあたり、「コロネード原山町内会 会則 16条」に基づき、総会議長に6号棟401号室のコロネード原山管理組合理事長平野さんを、副議長に1号棟201号室の同組合副理事長長岐さんを選出したい。異議がなければ、拍手にてご承認願いたい。

(会場の拍手にて、総会議長・副議長が承認されたことを確認。)

(議長、副議長、議長席に移動)

(4)書記の選出(平野議長)

本日、議長を務めさせて頂く6号棟401号室の平野です。先ずは、総会開催にあたり書記として、 町内会書記3号棟403号室大谷さん、2号棟501号室藤井さんを指名したい。異議がなければ、拍手にてご承認願いたい。

(会場の拍手にて書記が承認されたことを確認。)

6. 議案審議

議案審議にあたり、会場にて発言される方は、会議記録の関係上、必ず号棟、号室と氏名を名乗ってから発言を願いたい。また、総会に提出された多くの委任状については、総会の審議に基づいて議長(平野)が公正な立場で取り扱う旨、ご出席の皆様にはご理解頂きたい。

それでは各議案について審議を開始する。

【1 号議案 2021 年度活動報告】

2021年度活動報告について片見会長より報告。

新型コロナの感染防止対策のため、過去2年の総会は書面開催となった。内容的には、2019年度は会長、副会長2名にて表決の内容確認により終了。2020年度は、役員全員と新役員全員全員で表決内容を確認にて終了。2021年度は、久しぶりに住民出席のもとの総会開催であり、出席者の皆様から忌憚のない意見を頂き、よりよい総会としたい。

(1) 経過とまとめ

2021 年度の町内会活動については、コロナ禍による日常活動制限のため、各種行事(ガーデンパーティー・夏祭り・年末餅つき大会等)は中止せざるを得なかった。しかし、様々な制約がある中、住民の皆様の協力により、クリーンデー、花の植栽活動を実施。加えて、防災活動については、他の町内会が中止とする中、コロネード原山町内会は管理組合と協力し、自主防災訓練を実施した。

毎月の町内会役員会では、コロナ禍であっても、住民同士の結束や高齢化社会に対応した助け合いの 仕組みや活動がどのように出来るのかを真剣に協議。管理組合と協力しながら、オールコロネードとしてよ りよい環境を作っていくとの思いで、町内会活動を行ってきた。

町内会非会員の方に対しては、勧誘のチラシ(町内会活動案内)の投函や個別訪問等を行い、町内会 への入会活動を継続実施。結果、微増ではあるが、会員の増加を得ることが出来た。

(2) 個別活動報告

① 防犯防災について

防犯防災については、町内会活動における最重要課題であると考えている。2021 年度は、11月21日に自主防災訓練を実施。「コロナ禍の下での大地震災害対策」として、在宅避難を呼びかけ、在宅訓練と防災訓練実行とで合計228名の方に参加を頂いた。また、管理組合と自主防災員会の打ち合わせを、7月、10月、1月の計3回行い、2月27日には「3.11東日本大震災の教訓とコロネードの課題」と題し、今年度の自主防災活動のまとめの会を実施。まとめの会では、自主防災の体制整備が急務であるとの意見が多数あった。加えて、防災体制強化のため自主防災委員会の常任委員の募集を行った。管理組合、町内会役員は1年交代であり、1年限りではなく継続して、自主防災に関わる人材育成を目指し、防災体制の強化に取り組んでいる。現在12名の方が応募、更に、数名の方から参加の意思表示を得ている。

一方、環境対策、資源の有効利用、自主防災活動の財源確保のため有価物回収事業を3月17日から新たにスタートさせた。

②環境活動

管理組合と共催でクリーンデーを予定通り実施。

第1回 6月6日 (雨天により中止を呼びかけたが、植栽の植替えもあり 106 世帯 134 名参加)

第2回 7月4日 (雨天のため中止)

第3回 9月12日(134世帯、150名参加)

第4回 10月31日(121世帯、127名参加)

花苗の手配を行い花の植替えを2回(春の植栽 6月13日、秋の植栽 11月7日)実施。

役員交代で、広場及び西側エントランスエリアの花壇への水やりを実施。

年末大掃除を12月12日実施。

③文化·親睦活動

新型コロナウイルスの影響により、夏祭り、ガーデンパーティーは中止。

年末親睦パーティーは、つきたて餅、豚汁の配布は中止とし、代替えとして、切り餅と近隣スーパーの商品券を各棟役員が年末挨拶と共に各戸へ配布。今後は代替え案等を含め検討を要する。

④地域協力、ボランティア、市との連携

市からの連絡配布物については、町内会加入の有無に関わらず全戸に配布し、市からの行政協力補助金については全戸分(350戸分)を受領。

市の自治会連合会駅南地区連絡会は、コロナの影響により中止。

クリーンセンター環境委員会に参加。

⑤その他

昨年から開始した「管理組合との協働協力」を一歩前進させ、互いの役割のもと協議を重ね、より良いコロネード原山とするための「覚書」(議案書添付資料参照)を締結。主な内容は、クリーンデーにおける役割分担、花の水遣り、コロネード原山の防災体制や管理組合と町内会の「協働協力のための話し合い」をお互いの信頼関係の下に、来年度以降も継続することとした。

広報活動として、町内会だより(含む4月下旬発行予定)を年13回発行。その他、年間活動

記録の詳細については、議案書を参照願いたい。 以上、2021年度活動報告とする。

1号議案について、質疑のある方は挙手を願いたい。(平野議長)

質疑がないようなので、これより採決を行います。(平野議長)

举手 賛成 53名 反对 0名 棄権 0名

委任状 (議長) 賛成 111名 反対 0名

表決書 賛成 32名 反対 0名

合計 賛成 196名 反対 0名 棄権 0名

参加者は 196 名であり、参加者の半数以上 (98 名) の賛成を以って可決になるため、本 1 号議案 は賛成 196 名により可決されました。(平野議長)

~【2号議案 2021 年度収支決算報告】

2021年度収支決算について、2号棟102号室町内会会計担当沼さんより報告。

決算報告書は、収入の部、支出の部、予算金額、3月末までの実績及び差額について記載。

[収入の部]

2021 年度収入予算金額 2,680,813 円に対し、収入実績は 2,422,925 円、差額 ▲ 257,888 円となった。差額の主な要因は、夏祭り・ガーデンパーティー・年末親睦パーティー等、親睦行事中止に伴う参加費や売上金がなかったことによるもの。

[支出の部]

2021 年度支出予算金額 2,680,813 円に対し、支出実績は 2,422,925 円、差額 ▲ 257,888 円となった。差額の主な要因は、夏祭り・ガーデンパーティー・年末親睦パーティー等、親睦行事中止による開催費用減少によるもの。

以上、2021年度収支決算報告とする。

監査報告(町内会監査担当3号棟402号室橋本さん)

「コロネード町内会 会則第27条」に基づき、2021年4月1日から2022年3月31日までの「2021年度収支決算報告」について監査を実施した結果、町内会則に基づき適切に処理されていることを認めます。

以上、2号議案について、質疑のある方は挙手を願いたい。(平野議長)

質疑がないようなので、これより採決を行います。(平野議長)

举手 賛成 53名 反対 0名 棄権 0名

委任状(議長) 賛成 111名 反対 0名

表決書 賛成 32名 反対 0名

合計 賛成 196名 反対 0名 棄権 0名

本2号議案は賛成196名により可決されました。(平野議長)

【3号議案 2022 年度活動方針計画案に関する件】

2022 年度活動方針計画案について、片見町内会長より説明。なお、従来は活動項目の記載だけであったが、昨年度より、町内会は具体的に何を行ない、何を目指すのかを明確に示す活動方針計画案とすることとした。

- (1) 多くの人が互いに親しくなり、助け合えることを、町内会の基本理念とする。
- ①ガーデンパーティー、夏祭り、年末親睦パーティー、棟別親睦活動等を通じ、より親しみのあるコロネード原山の人間関係を作る。役員任せではなく、ボランティアを募り、役員の負担を軽減し、互いに楽しめる親睦活動を目指す。
- ②環境改善、美化活動、棟周りの水遣りなど管理組合と協力し、全住民参加の環境活動を推進。 クリーン印西運動と連携し、クリーンデーを実施。新たに開始した「有価物回収事業」を今後も 継続し、環境を守ると同時に防災資金の財源確保を図る。
- ③高齢化対策については、隣同士が親しくなり、助け合いが出来る町内会活動を推進。
- ④敬老プレゼント、新就学児童お祝い金、「見守り、助け合い」サービス等、社会福祉協議会や民 生委員の協力を得ながら、コロネード原山独自の福祉活動を充実、活性化を行う。
- (2) 防犯・防災・安全安心のコロネードを作る活動を推進。
- ①災害時やイザという時に、隣近所が普段から助け合える環境を作る。
- ②コロネード原山自主防災委員会の機能を高め、管理組合と協力し、コロネード原山の防災体制 を作り上げる。また、役員の年度替わり等で防災活動が途切れないよう、ボランティアとしての 「常任委員制度」を強化する。
- ③ 管理組合との「協働協力」のための協議を継続する。
- (3)近隣地域住民との協力、市行政との連携を通し、安全安心な町内会の地域環境と豊かな人間関 係の構築を目指す。
- ①印西市自治会町内会連合会、中央駅南地区連絡会、ニュータウン夏祭り実行委員会への参加。 特に、夏祭りは「地域防災訓練」の観点からも重要行事である。
- ②原山学校地区(原山小学校、原山中学校)の学校活動への協力(子供を見守る活動、防犯パトロール、古紙回収等)を推進する。
- 以上の実行のため、隣近所が親しく顔見知りとなり、普段からお互いに助け合いが出来るコミュニティーを作るため活動を今後も継続していく所存。
- 以上、2022年度活動方針計画(案)の説明とする。
- 3 号議案について、質疑のある方は挙手を願いたい。(平野議長)
- ・3 号棟801号室の年代です。月初めの第一土曜日の原山中学校の古紙回収について、主催は何

処なのか。また、管理の状況や原山中学校の部活動等の活動資金に活かされているのか。

➤原山中学校の古紙回収について、町内会に正式に協力要請が来ているのは年 2 回。一方、毎月第一土曜日に実施している古紙回収については、原山中学校の「父母と教職員の会」が始めたものだと思われるが、正確には知らされていない。コロネード原山に「父母と教職員の会」前年度の会長が住んでおられるので、後程この方に確認し、判明したことについては追ってお知らせすることとする。(片見会長)

・承知した。(3号棟804号室年代さん)

その他、4号議案について、質疑のある方は挙手を願いたい。(平野議長) 質疑がないようなので、これより採決を行います。(平野議長)

举手 賛成 53名 反対 0名 棄権 0名

委任状(議長) 賛成 111名 反対 0名

表決書 賛成 32名 反対 0名

合計 賛成 196名 反対 0名 棄権 0名

本3号議案は賛成196名により可決されました。(平野議長)

【4号議案 2022 年度収支予算に関する件】

2022 年度収支予算について、2 号棟 102 号室町内会会計担当沼さんより説明。

予算書には、収入の部、支出の部、予算金額、2021年度予算案及び差額について記載。

[収入の部]

2022 年度の収入予算案は 3,065,798 円。 21 年度予算案 2,680,813 円に対し、差額は+384,985 円。主な増減要因は、年度末繰越金(+419,685 円)、町内会費の増加、親睦行事参加費売上等 ($\blacktriangle50,000$ 円)によるもの。

[支出の部]

2022 年度の支出予算案は 3,065,798 円。21 年度予算案 2,680,813 円に対し、差額は+384,985 円。それぞれの科目については、従来からの実績を基に試算計上したが、防犯防災費については、今後、防犯防災費の増加を見込み、前年比+150,000 円の 250,000 円とした。その他は、昨年と同程度の予算。なお、文化費 100 万円については、今年度は夏祭り出店やガーデンパーティー等が実施できるとの見込みから計上したもの。

以上、2022年度の収支予算案の説明とする。

片見会長より、2022年度予算案について補足説明。

前年度の決算報告書にも記載されているが、行政協力交付金 162,000 円(350 世帯×400 円+22,000 円)は、コロネード原山町内会が全戸向けに市からのチラシ等の配布を担っていることにより補助金の対象となっている。町内会等活動費補助金 168,700 円(241 世帯×700 円)は、町内会会員分が対象となり、本予算書に掲載されている会員世帯が会員数の根拠となる。防犯防災費については、2020 年度は 20,000 円であったが、2021 年度は 100,000 円に増額したが、防災用品の購入については、十分に検討を要することから、全額予算を消化することはなかった。今後も防犯防災用品購入については、慎重に進める必要があり、協議を重ねつつ大事に行っていき

たい。

以上、2022 年度収支予算案の補足説明としたい。

4号議案について、質疑のある方は挙手を願いたい。(平野議長)

・5 号棟 601 号室の高田です。古紙回収事業の収入は、町内会に入るのか。2022 年度の収支予算案に収入科目が見当たらない。また、古紙回収事業を継続するのであれば、どのような扱いとするのか。

▶3月17日に古紙回収事業がスタートした。回収業者(大山商店)からの回収代金と回収した古紙・布類の重量に対し、市から1kg 当り6円の補助金が後から支払われ、合計額が古紙回収事業の収益となる。年間どの程度回収できるか不明だが、3月17日に回収できた重量は約1.5tであった。なお、有価物回収事業による収入については、防災資金として一般会計とは別の特別会計として明確化する予定。このため、2022年度の収支予算案には組み込んでいない。また、防災については、管理組合と協力して進めるため、防災資金の取り扱いについては管理組合と明朗な形で協議を行い、回収事業の収益状況については、住民に対し報告を行う。

・承知した。(5号棟601号室高田さん)

その他、4号議案について、質疑のある方は挙手を願いたい。(平野議長) 質疑がないようなので、これより採決を行います。(平野議長)

举手 賛成 53名 反対 0名 棄権 0名

委任状(議長) 賛成 111名 反対 0名

表決書 賛成 32名 反対 0名

合計 賛成 196名 反対 0名 棄権 0名

本 4 号議案は賛成 196 名により可決されました。(平野議長)

【5号議案 2022 年度役員選出の件】

2022 年度役員選出の件について、片見会長より説明。

町内会役員の選出について、「コロネード原山町内会 会則第7条(役員)および第8条(役員の選出)」の規定に基づき、議案書に記載の通り提案いたします。加えて、会長選出にあたり、「同町内会 会則第8条二項」の規定に従い、2021年度役員及び2022年度新役員候補により、会長候補を推薦することを決定いたしましたので、議案書に記載の通り提案いたします。(町内会会則の詳細については、議案書に掲載されている「コロネード原山町内会 会則」(昨年度より掲載)を参照願いたい。)なお、本年度総会の参加総数は196名、昨年度の表決書総数は179名であり、昨年度比17名の増加となった。

2022 年度役員候補者(敬称略)

会長 (6·104) 片見愼一、副会長 (8·201) 矢野忠行・(9·401) 浜崎良治、書記 (1·401) 池田安則・鷹巣善孝、会計 (3·1104) 高橋誠哉・(5·604) 小宮栄和、環境 (2·1001) 石井博道・(6·601) 吉水正義、文化・親睦 (2·503) 梅澤容子・(3·803) 佐野さとみ、(8·202) 本間正美、会計監査 (4·502) 乾鐘史・(7·106) 関口隆、顧問 (5·504) 高橋登・(3·403) 大谷利幸

以上が2022年度コロネード原山町内会役員候補となります。

5号議案について、質疑のある方は挙手を願いたい。(平野議長) 質疑がないようなので、これより採決を行います。(平野議長) 举手 賛成 53名 反対 0名 棄権 0名 委任状(議長) 賛成 111名 反対 0名 表決書 賛成 32名 反対 0名

(平野議長)

合計 賛成 196名 反対 0名 棄権 0名 本 5 号議案は賛成 196 名により可決されました。(平野議長)

以上で本日の議案審議はすべて終了しました。出席者の皆様、ご協力ありがとうございました。

総会審議終了により、本日の議長、副議長、書記の解任をいたします。議長、副議長、書記の皆 様、お疲れ様でした。以上で第29回コロネード原山町内会総会を終了いたします。ありがとう ございました。(高橋副会長)

以上

コロネード原山町内会第 29 回総会 議事録確認書

日付: 2022年4月25日

議事録確認者 総会議長

氏名 平跨影明



総会副議長

路長歧勉區